

地域医療支援病院業務報告要旨

I 概要

病院名	フリガナ	ニホンイカダイガクタマナガヤマビョウイン
		日本医科大学多摩永山病院
所在地		東京都多摩市永山1丁目7番地1
管理者氏名		院長 中井 章人
承認年月日		令和 3年 3月 31日
業務報告書提出日		令和 4年10月 5日

II 業務報告

対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日	
------	--------------------	--

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	紹介率65%以上、かつ逆紹介率40%以上	
紹介率	①/②－(③+④+⑤)	87.2 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	7,910 人
	②初診患者数	13,523 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数(初診に限る)	2,959 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数(初診に限る)	1,496 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数(初診に限る)	0 人
逆紹介率	⑦/②－(③+④+⑤)	71.5 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	6,484 人

2 共同利用の実績

共同診療件数	0 件
高額医療機器共同利用件数	5,983 件
共同利用病床数	5 床
共同利用病床利用率	0.0 %
共同利用施設・設備	MR I、CT、超音波、内視鏡、放射線治療、会議室、集会室、図書室
登録医療機関数	195

3 救急医療の提供の実績 【（１）又は（２）のどちらかを選択すること】

（１）救急患者数

救急搬送による救急患者数	3,902 (2,959)
救急搬送以外の救急患者数	2,989 (1,496)
合計（うち初診患者数）	6,891 (4,455)

※括弧内は、初診救急患者数

（２）救急医療圏（２次医療圏）人口における救急搬送患者数割合

A:救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数	人
B:救急医療圏（２次医療圏）人口※	人
C:A/B×1000>2	(少数点第1位まで記入)

※２次医療圏人口に関しては総務省統計局により実施された直近の国勢調査の人口（該当２次医療圏における区市町村人口の総和）を用いること。

（３）救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	2台
---------------	----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

研修の内容	看護部による医療従事者への研修会、医学、医療に向けての研修会、地域の医療従事者に向けての講演会、新興感染症を想定した感染対策訓練	
地域の医療従事者への実施回数		18回
合計研修者数	※院外からの延べ参加人数	171人
研修体制	研修プログラムの有無	有・無
	研修委員会の設置の有無	有・無
	研修指導者数	3人
研修施設	会議室1、会議室2、集会室	

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	院長	
管理担当者	患者支援センター 医療連携部門 課長	
診療に関する諸記録の保管場所		
病院の管理及び運営に関する諸記録の保管場所	共同利用の実績	患者支援センター 医療連携部門
	救急医療の提供の実績	医事課
	地域医療従事者向け研修の実績	患者支援センター 医療連携部門
	閲覧実績	患者支援センター 医療連携部門
	紹介患者に対する関係帳簿	患者支援センター 医療連携部門

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	院長		
閲覧担当者	患者支援センター 医療連携部門 課長、係長、事務員		
閲覧に応じる場所	会議室、集会室		
前年度の総閲覧件数			0 件
閲覧者別延べ件数	当該病院に患者を紹介しようとする	医師	0 件
		歯科医師	0 件
	地方公共団体		0 件
	その他		0 件

7 委員会の開催実績

委員会の開催回数	4 回		
委員会の概要	2021年6月、9月、12月、2022年3月 計4回 コロナウイルス感染拡大のため書面会議にて開催		
	内容：委員紹介、各種実績報告、ご意見・ご要望の拝聴		

8 患者相談の実績

相談を行う場所	相談窓口、相談室、その他(医療福祉相談室、がん看護相談室)		
主たる相談対応者	患者相談窓口担当看護師3名、がん専門看護師1名、		
相談件数			45,746 件
相談の概要	受診援助、入院援助、退院援助、療養支援、苦情初期対応、経済問題援助、家族問題援助、がん患者への療養上の問題援助、情報提供、生活支援、意思決定支援、精神的苦痛緩和、家族支援、就労問題援助等		

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組 (任意)

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	(有) ・ 無
評価を行った機関名、評価を受けた時期	公益財団法人 日本医療機能評価機構 3rd. G. Ver. 2.0 2019年3月1日 認定

注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	(有) ・ 無
情報発信の方法、内容等の概要	患者さま向け広報誌：ほっと多摩(病院紹介、当院の取り組み紹介、診療科等の紹介、検査内容紹介、専門看護師紹介等) 医療機関向け：医療連携ニュース(新任部長挨拶、診療科・メディカルスタッフ紹介、講演会・症例検討会・講義等のご案内、外来診療担当医表、担当医専門領域一覧、宿日直当番医表) を毎月発刊

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無	(有) ・ 無
退院調整部門の有無概要	退院調整部門の概要：看護師及び社会福祉士が各専門性を活かし協働しながら、入院患者さまの退院支援・退院調整を行っている。具体的には患者さまが安心して入院、治療に専念できるよう、入院前から退院後の生活を見据えて支援を行っている。患者さまやご家族が抱える心配事や問題の早期発見に努め、患者さまの状況に応じ院内外の多職種チームを構成し、住み慣れた地域で療養や生活を継続できるよう援助している。最近はCOVID-19に関わる退院調整が増え、東京都福祉保健局からの情報を活用しながら支援している。

(4) 地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定	(有) ・ 無
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	種類：大腿骨頸部骨折 南多摩医療圏大腿部頸部骨折地域連携パス会議への出席(現在はメール会議等)、当院の実績報告と関係医療機関との情報交換

病院名 日本医科大学多摩永山病院